

2019 年度第 1 回「不均質構造の利用と制御に関するワークショップ」のご案内

本年度第 1 回「不均質構造の利用と制御に関するワークショップ」を下記の要領にて開催いたします。本ワークショップにて、当該分野の情報交換に加えて、粉体工学の将来展望についても幅広く議論できればと思います。皆様お誘い合わせの上、ぜひ参加下さい。

共 催：粉体工学と人工知能の融合研究に関するワークショップ

開催場所：一樹山荘（日機装株式会社保養所）

山梨県南都留郡山中湖村山中茶屋の段 261 番地

日 程：

6 月 5 日（水）

13：00 受付開始

13：30～15：20 セッション 1 （講演 30 分×3 + 議論 20 分）

「粉体界面が織りなす高機能材料」

藤正督先生（名古屋工業大学）

「微粒子のポーラス・中空構造化と機能評価に関する研究」

荻崇先生（広島大学）

「構造制御に基づいた機能性添加剤の設計」

山本浩充先生（愛知学院大学）

15：20～15：40 休憩

15：40～17：30 セッション 2 （講演 30 分×3 + 議論 20 分）

「粉体・混相流の数値シミュレーションの進展」

酒井幹夫先生（東京大学）

「計算工学関連学会における機械学習利用研究等の動向」

三好昭生先生（株式会社インサイト）

「セラミックスパウダープロセス中での不均一構造の評価」

田中諭先生（長岡技術科学大学）

18：00～21：00 技術懇談会

6 月 6 日（木）

8：30～10：30 セッション 3 （講演 30 分×3 + 議論 20 分）

「深層学習を用いた異常検知」

出町和之先生（東京大学）

「原子間力顕微鏡 AFM を用いた微粒子に働く相互作用の直接測定」

野村俊之先生（大阪府立大学）

「不均質な材料の多角的な物性評価～粒子径 & 形状・表面電位・

真密度・比表面積・細孔分布・親疎水性～」

佐藤浩二先生（マイクロトラック・ベル株式会社）

10：30～10：50 休憩

10：50～12：00 セッション4 まとめ

「粉体工学会の発展に向けて—新たな融合と連携—」

内藤牧男先生（大阪大学）

「総括」

多々見純一先生（横浜国立大学）

12：00～13:00 昼食、昼食後、解散

参加費：無料

参加申し込み：原則として1泊2日での参加をお願いします。

5日に宿泊される方は、宿泊費（5日夕食、6日朝食込）として一人5,000円を受け付けの際に現金でお支払い下さい。また、6日の昼食を希望される方は、一人500円を別途徴収します。なお、宿泊は原則として1室2人以上の使用になります点、ご容赦下さい。

参加ご希望の方は、宿泊の有無と6日昼食の有無を明記の上、下記までお申し込み下さい。

定員40名（定員に達し次第締切）、申し込み締切を5月10日（金）とします。参加者には、会場までの交通ルートのご案内等、本研究会の詳細情報を、別途案内させていただきます。

申し込み並びにお問合せ先：横浜国立大学 多々見 純一

TEL: 045-339-3959 e-mail: tatami-junichi-xv@ynu.ac.jp